

「第 11 回国際ゲノム会議 (AGW11)」を

期間：5 月 20 日 (水) - 5 月 22 日 (金)

場所：一橋大学 一橋講堂

にて、開催いたします。

<http://gt164.jpn.org/1lagw/>

◆今年、Single Cell 解析の第一人者 **Dr. Stephen Quake** が Key Note 講演です。

その他にも：ヒトのギャップの無い完全なゲノム配列決定を目指すプラチナゲノムプロジェクトを推進する **Dr. Evan Eilcher**、9 万 2 千人のエクソームデータの収集し解析する ExAC のリーダーである **Dr. Daniel MacArthur**、Epigenomics Consortium の代表で 111 の reference human epigenome をまとめた **Dr. Manolis Kellis**、次世代シーケンサーを使った遺伝病解析の権威で橋渡し研究を実践する **Dr. Deanna Church**、PacBio の CSO でもあり新しいシーケンサーを使ってエピゲノム解析を進める **Dr. Jonas Korf**、ICGC の主要メンバーの 1 人 **Dr. David Bowtell**、Sanger-EBI Single-Cell Genomics センター長の **Dr. John Marioni** ほか、多数の注目すべき研究者の講演が行われます。

◆さらに注目なのが、**Special DTC Sessions** です。

今後の、「世界における、ネット経由でのゲノム解析ビジネスの行く方を決めるとされ注目を浴びていた米国 FDA と 23andMe の論争が昨年 12 月に決着し、合意が成りました。その当事者であった FDA の **Dr. Elizabeth Mansfield** と 23andMe の **Ms. Kathy Hibbs**、さらに医療をめぐる事情が日本と似ているイギリスの **Ms. Alison Hall** に、日本の DTC 関係者を加え、講演とパネルディスカッションを行う予定です。

ぜひ、ご参加ください。

皆様のご参加をお待ち申し上げます。

なお、**事前参加受付の締め切り**は、**4 月 17 日 (金)**とさせていただきます。

会議ホームページよりの事前参加のお申込み下さい。

<http://gt164.jpn.org/1lagw/>

第 11 回国際ゲノム会議

組織委員長 菅野 純夫 (東京大学)

◆日本人類遺伝学会会員の皆様へ◆

本会議に参加されますと、「臨床遺伝専門医」の更新単位 8 単位を得ることができます。必要な方は、単位認定引換証受付にて参加証をご掲示ください。「臨床遺伝医専門医引換証」をお渡しいたします。その後、お帰りの際にこの受付にて、「臨床遺伝医専門医シール」をお渡しいたします。